



芦屋学園におけるソーシャルメディア利用ガイドライン

ソーシャルメディアとは？

ブログや Twitter、Facebook、YouTube、Line、Instagram 等に代表されるインターネットを利用してユーザーが情報を発信し、あるいは相互に情報をやり取りするなどのコミュニケーションツール、情報発信ツールの総称です。今後、技術革新に伴い新たに生み出された同様のメディアを含みます。

ソーシャルメディアを活用した情報発信について

ソーシャルメディアが広く社会に浸透し、個人の利用者が増えることにより、仲間同士で楽しく活用できる反面、あらゆる背景や事情を持つ不特定多数の利用者がいるため、発信した情報が思わぬ波紋を広げ、社会的に追及を受ける事件も発生しています。

このような状況を踏まえて、芦屋学園では、教職員、学生、生徒がソーシャルメディアを活用した情報発信を行う場合の遵守事項を次のとおり定めます。

- ・ 日本国の法令を遵守して下さい。特に著作権の公正な取り扱いには注意して下さい。
- ・ 芦屋学園の一員であることを自覚し、また、社会の一員としての自覚と責任をもって利用しましょう。芦屋学園の一員であることを明らかにした上で、オンラインでのコミュニケーション活動を行う場合は、単にあなた個人としてだけでなく、社会全体から本学を代表したイメージで受け取られるため、芦屋学園の見解ではなく自身の見解であることを明確にして下さい。
- ・ 自分が発信した内容に責任を持って下さい。一度ネットワーク上に公開すると完全には削除できないことを認識し、自分自身のプライバシーの保護に留意して下さい。
- ・ 正確な情報を伝えるようにして下さい。意図的に虚偽や不確かな情報を伝達することは、あなた自身と芦屋学園の名誉と信頼を損なうこととなります。
- ・ 基本的人権、肖像権、プライバシー権、著作権、商標権などを侵害しないように注意して下さい。
- ・ 閲覧者に敬意を払って下さい。次のような情報を発信してはいけません。

誹謗中傷する内容

他人のプライバシーに関する内容

公序良俗に反する内容

人種、民族、言語、宗教、身体、病気、性、思想、信条等に関する差別的な内容

ソーシャルメディア利用にあたって

利用サービスの内容を吟味し、個人情報登録・公開する際には充分注意を払って下さい。ソーシャルメディアを活用した情報発信では、情報を削除しても当該サービス以外に、第三者によって保存・アーカイブ化され、消去できないことがあることに留意して下さい。特に、日記など自分の行動履歴が他人にわかる記述が残っていた場合、将来にわたって人物情報として照会される可能性があります。特に就職活動を控えた皆さんは、この点に充分注意して下さい。



これらのことを良く理解し、利用する事で、

自身が予期せぬトラブルに巻き込まれないように、

自分自身を守ることにもつながります。これらのソーシャルメディアは正しく利用すれば、大変有用な情報伝達や情報収集の手段です。安易な発言や発信で、自身や周囲が危険に晒されないよう細心の注意を払って利用するように心がけてください。